

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

複数施設研究用

以下、本文

食物経口負荷試験データを用いた診療補助フローチャート・アプリケーションの作成

1. 研究の対象

食物アレルギーの患者さんで、2017年8月から2020年7月の間に当科で鶏卵・牛乳・小麦・ピーナッツ・ナッツ類の食物経口負荷試験を受けた方が対象です(ただし経口免疫療法を行っている患者さんは対象になりません)。

2. 研究目的・方法・研究期間

食物アレルギーでは、食物経口負荷試験の結果に基づいた「正しい診断と必要最小限の除去」が標準的診療として推奨されています。そのためには、患者さんの状況や検査結果の結果を見て、症状誘発のリスクを確認するのが大切です。この研究では、患者さんの状況や検査結果から、症状誘発のリスクを適切に評価するのに利用できる、診療補助フローチャート および アプリケーション の作成を行います。

研究期間：承認後から2022年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

負荷試験を受けた時期、年齢、性別、アレルギー合併症、これまでに症状が出たことがあるか、血液検査の結果(IgE)、負荷試験を行った食品とその量、食物経口負荷試験の結果とそ
のときの症状 などの情報を使用します。

4. 外部への試料・情報の提供

研究責任施設へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

相模原病院 臨床研究センター センター長	海老澤元宏
神戸市立医療センター中央市民病院小児科 医長	岡藤郁夫
国立病院機構熊本医療センター小児科 副部長	緒方美佳
国立病院機構三重病院臨床研究部 室長	長尾みづほ
宮城県立こども病院総合診療科 兼アレルギー科 部長 兼 科長	三浦克志
国立成育医療研究センターアレルギーセンター 総合アレルギー科 医長	福家辰樹
かわだ小児科アレルギー科クリニック 院長	川田康介

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 アレルギー科 研究責任者 杉浦至郎

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究代表者：

相模原病院 臨床研究センター センター長 海老澤元宏

-----以上